

## 1 医療機能の分化と連携の推進

救急医療の特性を考慮し、救急医療を提供する趣旨から、初期・二次の救急医療体制を整備する。

少子・高齢化社会の進展に伴う疾病構造の変化や救急医療に対するニーズの複雑・多様化に伴う、救急医療体制の一層の充実・強化を行う。

### (1) 初期救急医療体制の整備

(昭和 58 年度開始 平成 26 年度予算 : 138,831 千円 一部県補助)

宇都宮市夜間休日救急診療所の運営

#### 【事業の目的・内容】

休日や夜間における急病患者の救急医療を確保するため、初期医療体制として、宇都宮市夜間休日救急診療所を開設する(昭和 58 年 4 月開設)。(公財)宇都宮市医療保健事業団が指定管理者として救急診療所の管理運営を行う。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
救急医療対策事業実施要綱(昭和 52 年 07 月 06 日医発第 692 号) 宇都宮市夜間休日救急診療所条例 宇都宮市夜間休日救急診療所施行規則	総務課企画グループ

#### ・診療科目及び診療時間

区分	診療日		診療時間	開設日数
昼間	医科 歯科	日曜, 祝祭日, 国民の休日	午前 9 時～午後 5 時	74 日
		旧盆 (8/13, 14, 15)		
		年末年始 (12/30～1/3)		
夜間	医科	毎日	午後 7 時 30 分～翌朝午前 7 時	365 日 (閏年は 366 日)
	歯科	毎日	午後 7 時 30 分～午前 0 時	

《実 績》

利用状況(患者数)

	内 科	小児科	歯 科	その他	合計
H16 年度	12,645 人	18,136 人	3,314 人	1,697 人	35,792 人
H17 年度	12,609 人	17,527 人	3,401 人	1,691 人	35,228 人
H18 年度	12,774 人	18,061 人	3,355 人	1,921 人	36,111 人
H19 年度	12,535 人	16,583 人	3,261 人	2,722 人	35,101 人
H20 年度	12,617 人	16,037 人	3,135 人	2,845 人	34,634 人
H21 年度	15,975 人	21,066 人	3,149 人	2,553 人	42,743 人
H22 年度	13,976 人	18,423 人	3,218 人	3,033 人	38,650 人
H23 年度	13,800 人	17,958 人	3,137 人	2,656 人	37,551 人
H24 年度	15,891 人	17,051 人	3,539 人	2,596 人	39,077 人
H25 年度	15,076 人	17,554 人	3,577 人	2,846 人	39,053 人

[参考]

後方支援病院の確保

【事業の目的・内容】

初期救急医療の後方支援体制を強化するため、小児科については済生会宇都宮病院において1日あたり2床、内科については宇都宮記念病院ほか3医療機関において1日あたり1床を確保する。

・後方支援病院

(小児科) …済生会宇都宮病院

(内科系) …宇都宮記念病院、柴病院、高橋内科胃腸科外科歯科、宇都宮東病院

《実績》

夜間休日救急診療所からの後方支援病院への転送状況

	済生会	宇記念	柴	高橋内科	宇都宮東	合計
H19 年度	0 人	24 人	1 人	9 人	5 人	39 人
H20 年度	0 人	30 人	5 人	7 人	3 人	45 人
H21 年度	75 人	31 人	1 人	8 人	1 人	116 人
H22 年度	39 人	6 人	2 人	7 人	5 人	59 人
H23 年度	4 人	3 人	3 人	4 人	5 人	19 人
H24 年度	16 人	0 人	2 人	5 人	4 人	27 人
H25 年度	15 人	0 人	0 人	1 人	2 人	18 人

(2) 二次救急医療体制の整備（病院群輪番制病院・協力病院等の運営）

（昭和 55 年開始 平成 26 年度予算：109,107 千円 一部国・県補助あり）

【事業の目的・内容】

夜間及び休日における入院治療を必要とする中等症以上の救急患者の医療を確保するため、二次救急医療体制の円滑な運営を確保するとともに、救急医療を担う医療機関及び関係団体等が連携し、救急医療体制の充実強化を図るため、宇都宮市救急医療対策連絡協議会を開催する（平成 21 年 6 月 1 日運営開始）。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
救急医療対策事業実施要綱(昭和 52 年 07 月 06 日医発第 692 号) 二次救急医療体制運営に関する協定書 栃木県救急医療施設運営費等補助金交付要領 宇都宮市救急医療体制運営費補助金交付要綱	総務課地域医療グループ

・実施医療機関数及び診療科目等

区 分	実施医療機関数	診療科目	診療日及び診療時間
病院群輪番制病院	独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター	内科及び 外科系	平日 午後 6 時から 翌日午前 8 時 30 分まで  休日 (・日曜, 祝祭日, 国民の 休日 ・旧盆 (8/14, 15, 16) ・年末年始 (12/30~1/3))
	済生会宇都宮病院		
	独立行政法人地域医療機能 推進機構うつのみや病院		
	独立行政法人国立病院機構 宇都宮病院		
	宇都宮記念病院		
協力病院	宇都宮第一病院	実施診療 科目	午前 8 時 30 分から 翌日午前 8 時 30 分まで
	宇都宮南病院		
	佐藤病院		
	柴病院		
	鷲谷病院		
	倉持病院		
連携病院	藤井脳神経外科病院		
応援救急医療機関	柴崎外科医院		
	富塚メディカルクリニック		
	根本外科胃腸科医院		

《実 績》

二次救急医療機関の救急患者数等状況 (平成 25 年度)

区 分	救急隊からの患者受入れ要請件数			救急搬送 患者数
		うち, 患者 受入れ件数	受入率 (%)	
輪番制病院	4,232 件	3,302 件	78.0 %	3,383 人
協力病院	3,021 件	1,425 件	47.2 %	1,476 人
連携病院	511 件	204 件	39.9 %	204 人
応援救急医療機関	208 件	78 件	37.5 %	80 人
合 計	7,972 件	5,009 件	62.8 %	5,143 人

※ 平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月実績

(3) 小児救急医療体制の確保

(平成 14 年度開始 平成 26 年度予算 : 21,844 千円 国 1/3 県 1/3 市 1/3)

【事業の目的・内容】

初期救急施設である宇都宮市夜間休日救急診療所に小児科専門医師を配置するとともに、小児の二次救急医療体制として、病院群輪番制 (済生会宇都宮病院, 独立行政法人地域医療機能推進機構うつのみや病院, 独立行政法人国立病院機構栃木医療センター) により、診療体制を確保する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
救急医療対策事業実施要綱（昭和 52 年 07 月 06 日医発第 692 号） 栃木県小児救急医療施設運営費補助金交付要領 宇都宮市小児救急医療施設運営費補助金交付要綱	総務課 地域医療グループ

《実 績》

小児救急医療支援病院における小児救急患者数

年 度	H22	H23	H24	H25
済生会宇都宮病院	1,065 人	1,059 人	585 人	372 人
NHO 栃木医療センター	638 人	743 人	640 人	610 人
宇都宮社会保険病院	236 人	235 人	317 人	286 人
合 計	1,939 人	2,037 人	1,542 人	1,268 人